

予算特別委員会記録（第1号）

平成27年2月27日 金曜日 午後2時06分開会

蒲 生 光 男 委員長 竹 田 博 一 副委員長

出席委員（13名）

1番	赤 間 泰 広	委員	2番	梅 津 善 之	委員
3番	江 口 忠 博	委員	4番	今 泉 春 江	委員
5番	小 関 秀 一	委員	6番	竹 田 博 一	委員
8番	大 道 寺 信	委員	9番	蒲 生 光 男	委員
10番	町 田 義 昭	委員	11番	佐々木 謙 二	委員
12番	安 部 隆	委員	13番	渋 谷 佐 輔	委員
14番	高 橋 孝 夫	委員			

欠席委員（1名）

15番 大 沼 久 委員

欠 員（1名）

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	遠 藤 健 司	副 市 長
中 井 晃	総 務 課 長	齋 藤 環 樹	財 政 課 長
谷 澤 秀 一	企 画 調 整 課 長	高 石 潤 一	税 務 課 長
松 本 弘	市 民 課 長	梅 津 明 夫	健 康 課 長
松 木 幸 嗣	福 祉 生 活 あ ん し ん 課 長	種 村 正 一	子 育 て 支 援 課 長
青 木 邦 彦	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	渋 谷 憲 治	市 民 相 談 セ ン タ ー 所 長
加 藤 芳 秀	教 育 課 長	孫 田 邦 彦	農 林 課 長
梅 津 和 士	商 工 振 興 課 長	鈴 木 広 弥	観 光 振 興 課 長
松 木 満	建 設 課 長	鈴 木 一 則	ま ち ・ 住 ま い 整 備 課 長
横 山 賢 一	上 下 水 道 課 長	遠 藤 敏 男	管 理 課 長
齋 藤 理 喜 夫	文 化 生 涯 学 習 課 長	佐 野 安 広	生 涯 ス ポ ー ツ 課 長

寒河江 新一	学校給食共同調理場長	佐々木 弘 充	選挙管理委員会事務局長
高 橋 洋 一	監査委員事務局長	鈴 木 隆 政	農業委員会事務局長
渋谷 正 通	消 防 主 幹		

事務局職員出席者

飯 澤 常 雄	議 会 事 務 局 長	小 林 克 人	補 佐
鈴 木 和 夫	議 事 調 査 係 長	小 川 由 美	庶 務 係 長

本日の会議に付した事件

議案第46号 平成26年度長井市一般会計補正予算第13号
議案第47号 平成26年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第2号
議案第48号 平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第4号
議案第49号 平成26年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第3号
議案第50号 平成26年度長井市訪問看護事業特別会計補正予算第3号
議案第51号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第5号
議案第52号 平成26年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第3号
議案第53号 平成26年度長井市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号
議案第54号 平成26年度長井市宅地開発事業特別会計補正予算第1号
議案第55号 平成26年度長井市水道事業会計補正予算第3号

開 会

○蒲生光男委員長 これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、大沼 久委員であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

3月市議会定例会における補正予算案審査は、事務事業の執行期限が迫っていることから、会期の早期に審査することになっております。よって、平成26年度各会計補正予算案の審査は本日となっております。

それでは、先ほどの本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第46号 平成26年度長井市一般会計補正予算第13号から議案第55号 平成26年度長井市水道事業会計補正予算第3号までの補正予算案10件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては本日1日となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要について説明を求めます。

議案第46号 平成26年度長井市 一般会計補正予算第13号

○蒲生光男委員長 まず、議案第46号 平成26年度長井市一般会計補正予算第13号の1件について。

齋藤環樹財政課長。

○齋藤環樹財政課長 それでは、議案第46号 平成26年度長井市一般会計補正予算第13号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額から2億9,148万2,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ133億5,451万4,000円といたすものでございます。

第2条の繰越明許費から第4条の地方債の補正までにつきましては、予算書5ページから7ページの第2表、繰越明許費、第3表、債務負担行為補正及び第4表、地方債補正のとおり、それぞれ設定、追加・廃止、または変更いたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、10ページをお開き願います。

歳入。1款1項市民税では、1目個人分で1,000万円を減額し、2目法人分で3,000万円を増額し、1項合計で2,000万円を増額し、2項固定資産税で2,000万円を増額し、4項市たばこ税で1,000万円を減額いたしました。

11款2項1目農林水産業費分担金では、農地及び農業用施設災害復旧事業費受益者分担金50万円を減額し、12款1項使用料では、3目衛生使用料で、休日診療所使用料94万5,000円を計上し、11ページになりますが、5目商工使用料で、あやめ公園入園料301万8,000円を減額し、1項合計で207万3,000円を減額し、13款1項国庫負担金では、1目民生費国庫負担金で、国民健康保険保険基盤安定負担金152万4,000円を計上し、3目災害復旧費国庫負担金で、公共土木施設災害復旧事業費負担金5,021万7,000円を減額し、1項合計で4,869万3,000円を減額し、2項国庫補助金では、1目総務費国庫補助金で、がんばる地域交付金1,859万円の減額などで1,747万7,000円を減額し、2目民生費国庫補助金で臨時福祉給付金給付事業費補助金1,239万3,000円を減額し、4目土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金、合わせまして4,162万6,000円を減額し、12ページになりますが、2項合計で7,149万6,000円を減額いたしました。

3項4目教育費委託金では、幼児期の運動に